

光科学と医学の融合研究による産業振興と次世代技術の基盤開発

目的

医療現場が抱える潜在医療ニーズを発掘し、光学と医学との融合研究による新しい医療法や医療機器の開発を行い、新産業の創出を目指す。また、医学部と理工学部が相互の学生を対象とした教育カリキュラムを実施することにより、医光融合プロフェッショナル人材育成を行う。

ビジョン

検査技術の発達による病気の早期発見や患者の身体への負担の少ない治療法の開発により、誰もが一生をいきいきと生き抜く創造的超高齢社会の実現に資する。また、次世代にイノベーションを起こせる優秀な人材の輩出により、地域産業活性化を狙う。

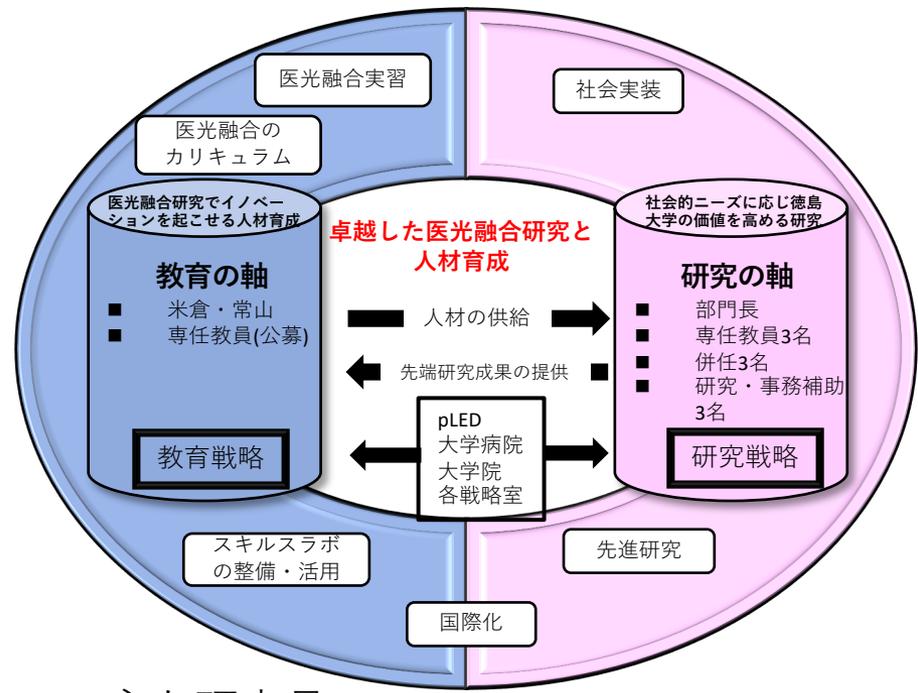
特色

大学で唯一、医・歯・薬・栄養・保健分野が揃っており、附属病院も有するため、医療ニーズを拾いやすく、多様な観点から解決法を探ることができる。

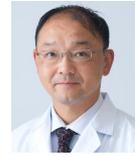
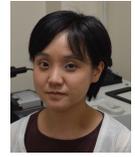
主な研究内容

- ・ ラマン光による病変の可視化
- ・ 界面化学を用いたバイオセンシング
- ・ 肺線維症の可視化法の開発
- ・ エクソソームの高感度検出法
- ・ 老化の科学、発生異常
- ・ 歯周病の呼気診断法

お問い合わせ： 国立大学法人 徳島大学 ポストLEDフォトンクス研究所
 E-Mail : postled@tokushima-u.ac.jp
 TEL : 088-656-9701 FAX : 088-656-9864
 HP: <https://www.pled.tokushima-u.ac.jp>
 住所 : 〒770-8506 徳島市南常三島町2丁目1番地



主な研究員

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 
部門長 安友康二
教授 | 
高成広起
特任講師 | 
加治佐平
特任講師 | 
大塚邦紘
特任助教 |
| 
難波康祐
教授 | 
常山幸一
教授 | 
坂根亜由子
准教授 | 
九十九伸一
助教 |